

みえテクノロジーカフェ（第59回目）

トンボの生態と水辺環境の関係を診る

～ トンボとはどんな昆虫なのか？ トンボの形や生態から見てくる水辺環境との関係 ～
主催：公益社団法人 日本技術士会 中部本部 三重県支部

日本人とトンボの関係は深いです。その理由を、弥生時代の銅鐸、戦国時代の甲冑や陣羽織、現代人が身に着けているアクセサリーなどから考えていきます。

トンボは飛翔の達人であり、水辺環境の指標です。その理由を、複眼や翅の構造、繁殖方法などから考えていきます。また、三重県に生息する興味深いトンボのいくつかを紹介します。

1. 日時：2024年10月27(日) AM10:00～12:00
2. 会費：500円 ドリンク、お菓子付
3. 内容

♪ 題目：トンボの生態と水辺環境の関係を診る

♪ 講座スタイル：座学・対話

♪ ゲスト：松沢 孝晋 日本トンボ学会(総務幹事)、トンボ研究会(編集委員)
技術士(環境部門・建設部門・総合技術監理部門)

♪ 概要：

- n 日本人とトンボ 日本人はトンボ好き？・西洋人はトンボ嫌い？
- n トンボを知ろう
 - ♪ トンボの形/トンボは飛翔の達人か？/トンボは目が悪い？ /なぜハート型につながるのか？
 - ♪ トンボの繁殖と水辺の関係
- n 三重県に生息するトンボいくつか
 - ♪ 絶滅の危機が迫るトンボ / 貧栄養湿地のトンボ / 河川のトンボ
 - ♪ 地球温暖化とトンボ 亜熱帯のトンボが定着？
- n トンボを観察しよう
- n ズキズキ ワクワク トンボ研究



国内最小のハッチョウトンボ(左)と国内最大のオニヤンマ(右)

トンボがくる……

- ♪ 水辺があればトンボくる
- ♪ 水草生えればもってくる
- ♪ 樹林があればさらにくる

4. 場所：M G YOKKAICHI 四日市市諏訪栄町 4-10 TEL：059-336-6450

近鉄四日市駅より東へ徒歩3分 一番街アーケード内、キタオカの前

アピカビル3階(受付) 会場4階C

お車は有料パーキングをご利用ください。

5. お申込み

Eメール： y_hori * mui. biglobe. ne. jp

(* を @ に変更願います)

F A X : 059 - 345 - 9739 堀まで

♪ 参加者氏名、連絡先(電話番号、Eメールアドレス) をご連絡ください。

♪ タイトルに "第59回みえテクノロジーカフェ" と記載ください。
みえテクノロジーカフェは、公益社団法人 日本技術士会中部本部 三重県支部が主催しています。三重県支部の HP <http://mieproeng.minibird.jp/> をぜひ検索してください。



あなたも "みえテクノロジーカフェ" に参加してみませんか？ (ご連絡してください)